



インフォテリア株式会社 年頭所感

世界に向けた製品開発体制の更なる強化 新たな挑戦に取り組み「デザインファースト」の時代をリードする！

あけましておめでとうございます。

2017年は、インフォテリアにとって歴史的にもエキサイティングな年になりました。

まず、次世代を担う新製品2製品「Platio」と「Gravio」を出荷することができました。この2製品は、「デバイス」（モバイル機器やIoT機器など）という新たな企業の情報インフラを担う繋ぎを提供する製品です。企業におけるデバイス活用はまだ黎明期ですが、これから、デバイスはあらゆる企業において欠かすことのできないインフラになっていくと確信しています。過去に「パソコン」がそうであったように。「インターネット」がそうであったように。

そして、既存の2つの基幹製品も大きく成長しました。ASTERIAは、2回のバージョンアップを行いRPA (Robotics Process Automation)やAI (Artificial Intelligence)など新たな領域を強化しました。AUG (ASTERIA Users Group)も過去最大の盛り上がりを見せました。Handbookは、いよいよ第5世代が登場し、その用途を組織の外にまで広げました。

さらに、これからの社会インフラを支える技術として期待の高いブロックチェーンにおいても、専門組織の立ち上げ、株主総会での実証実験の成功、ロンドンでのハッカソン優勝、コンサルティングサービスの開始など、多くの結果を残した年となりました。

最後に、近未来に訪れるビジネスソフトウェアの「デザインファースト」の時代に向けて、英国の新進気鋭のデザイン戦略コンサル企業のThis Place社をM&Aにより仲間に迎えました。これからのソフトウェアを世界的にリードしていく大きな布石です。また、今後はグローバル規模での採用活動も展開するなど、世界に向けた製品展開の更なる強化も進めていきます。

インフォテリアは、2018年も新たな挑戦を続けます。
本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



2018年1月4日
インフォテリア株式会社
代表取締役社長／CEO

中野 洋一郎